

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分	
8	基幹系システムオープン化事業(電子計算組織最適化推進事業)			新規	拡大 (継続)
会計区分	款	項	目	所管	
一般会計	2	2	1	政策局 政策企画部 情報政策課	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード	30005	事業名	情報システム最適化事業(基幹系システムオープン化事業)	
根拠法令等					
予算要求事業の概要					
事務事業の内容	<p>1 現行ホストコンピュータで処理している、税システム、住民記録システムなどの基幹系システムをオープンシステムへ再構築します。(基幹系システムのオープン化)</p> <p>2 基幹系システムのオープン化に伴い、基幹系システムと接続している既存システムとの互換性を保つため、既存システムを改修します。</p> <p>3 オープンシステムの稼働に必要なハードウェアを公平公正に調達します。</p>				
目的・目標	<p><目的> 庁内コンピュータシステムの整備に向け、基幹系システムを再構築することにより情報処理コストの削減を図ります。</p> <p><目標(平成24年度末)></p>				
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 住民記録システム本稼働(9月) 2 税システム一部稼働(10月) 3 国保・年金システム開発、既存システムの改修</p> <p><課題> 再構築したオープンシステムの運用保守体制の効率化を図り、更なるシステム運用経費の削減を行う必要があります。</p>				
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 ネットワークの統合(基幹系ネットワークと情報系ネットワークの統合) 国民健康保険システムの本稼働 国民年金システムの本稼働</p>				

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	3,180,057	<積算内訳> 1 税、住民記録、国民健康保険、国民年金などのシステム再構築に関する委託費用 2,144,358 2 税、住民記録、国民健康保険、国民年金などのシステム機器やソフトウェアの賃借費用 1,035,699
	財源内訳 ① 一般財源	3,180,057	
平成22年度	当初予算要求	2,734,945	<積算内訳> 1 国民健康保険、国民年金などのシステム再構築及びシステムの運用保守に関する委託費用 1,335,599 2 税、住民記録、国民健康保険、国民年金などのシステム機器やソフトウェアの賃借費用 1,399,346
	財源内訳 ① 一般財源	2,734,945	<要求理由> 最終年度となる基幹系システムのオープン化に係る経費を要求するものです。
	財政局長査定	2,575,038	<査定内容> 1 国民健康保険、国民年金などのシステム再構築及びシステムの運用保守に関する委託費用 1,335,599 2 税、住民記録、国民健康保険、国民年金などのシステム機器やソフトウェアの賃借費用 1,239,439
	財源内訳 ① 一般財源	2,575,038	<査定理由> 内容および積算を確認し、情報統括監の精査結果のとおりとしました。
	市長査定	2,575,038	<査定内容> 同上
	財源内訳 ① 一般財源	2,575,038	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。